FLEXIBLE ADAPTER

フレキシブルアダプター
長さ:400mm　M10用

for DAMPER ZZ-R

INSTALLATION MANUAL
取 扱 説 明 書

製品番号: 15227

この取扱説明書は、お客様が本製品を安全に、正しく組み立て、装着し、使用していただくために、装着前ならびに組み立て前に必ずお読みください。
誤ったご使用方法や取り扱い(組み立て方法)によって受けられた損害や、改造、変造など行った製品を使用して受けられた損害について、弊社は一切その責任を負うことができませんので、予めご了承ください。

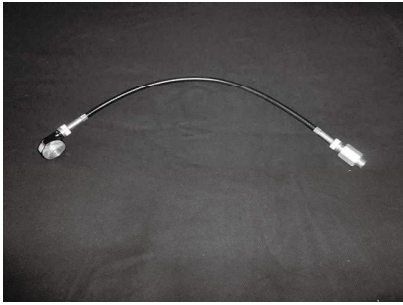
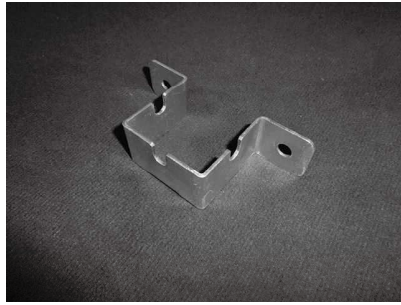
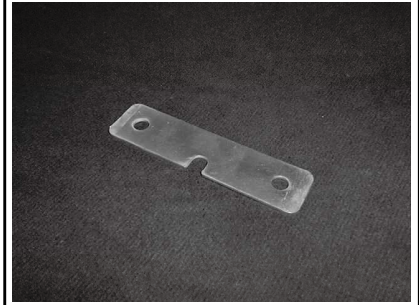
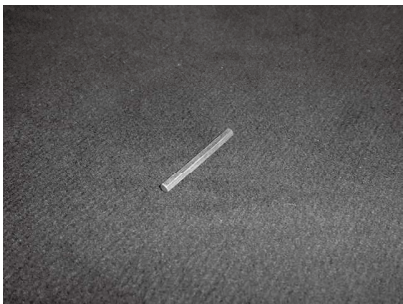
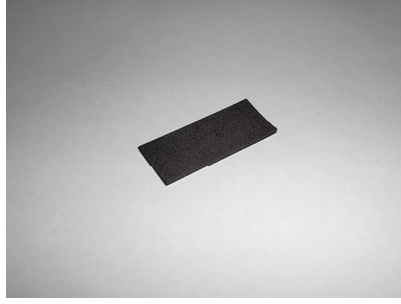
ショックアブソーバーシャフトのネジサイズを確認し、サイズの合ったものを使用してください。

フレキシブルアダプターを装着すると、ダイヤル・モーター側は「M12」サイズになります。もともとついているダイヤル・モーターがM10サイズの場合には別途M12サイズのダイヤル・モーターが必要になりますので、ご注意ください。

ダンパーキット(DAMPER ZZ-R)、DSC-Four本体の取り付け、使用方法については各取扱説明書に従って、取り付け、使用してください。

15227-001.201404

パーツリスト

組み立て前に、フレキシブルアダプターの部品構成・内容物がそろっているか確認してください。
不足や不具合があった場合は、必ず装着前に弊社までご連絡いただきますようお願いいたします。

フレキシブルアダプター本体 M10・・・2

モーター固定用ステー・・・2

板ステー・・・2

シャフト 33mm・・・2

スポンジテープ・・・4

ボルト M6×16mm・・・4

ナット M6・・・4

タイラップ 250mm・・・4

取扱説明書・・・1

※写真・イラストと現品の形状が異なる場合があります。ご了承ください。

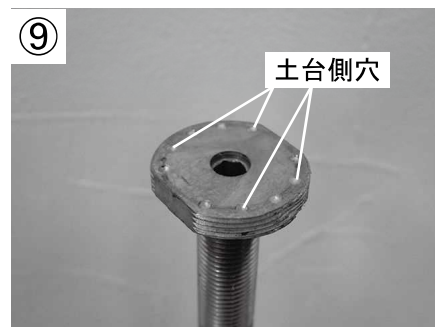
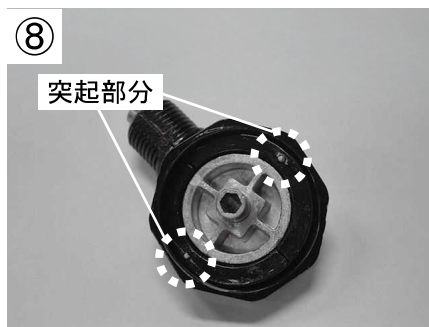
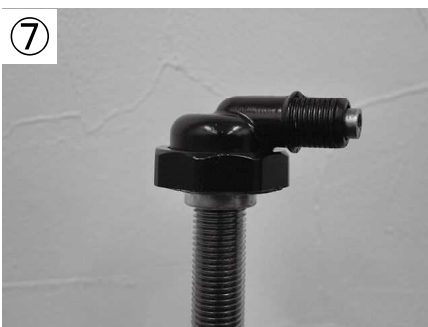
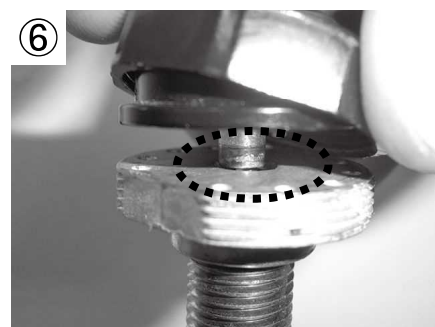
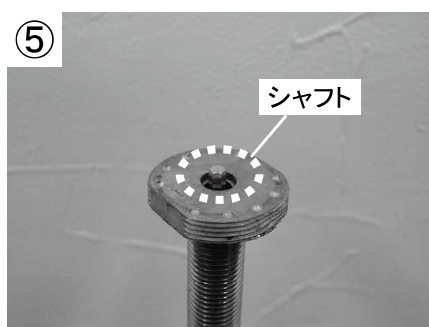
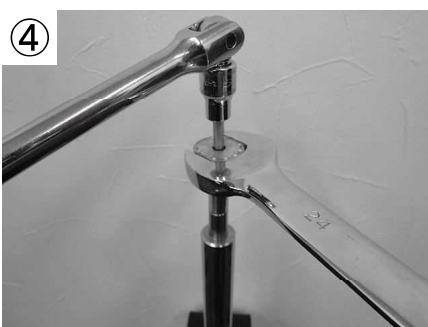
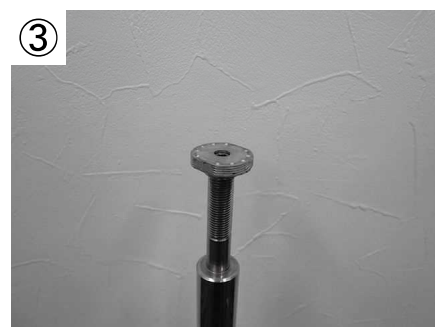
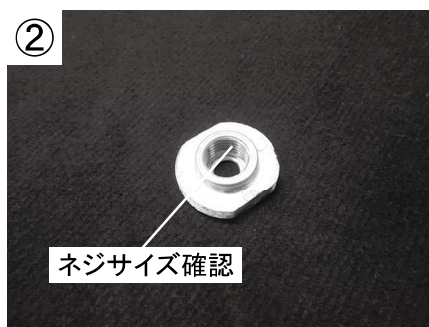
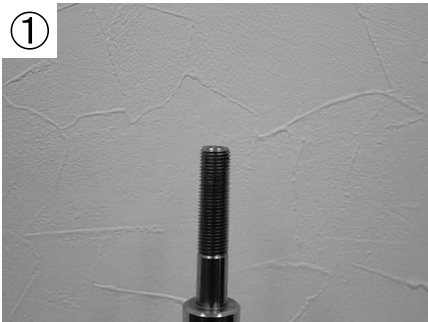
フレキシブルアダプター取り付け①

1. 減衰調整ダイヤルを取り外してください。（写真①）
   ※写真では説明のためアッパーマウントが装着されていない状態です。

2. シャフト部分とフレキシブルアダプターのネジサイズが同じか確認してください。（写真②）
   フレキシブルアダプターよりシャフト取り付け部分土台を取り外し、ショックアブソーバー
   シャフト部分に取り付けてください。（写真③）
   ネジロック剤を適量塗布し、締めてください。（写真④）
   推奨締め付けトルク：30N・m(3.0kgf・m)

3. ショックアブソーバー内部の六角に合わせてシャフトを入れます。（写真⑤）

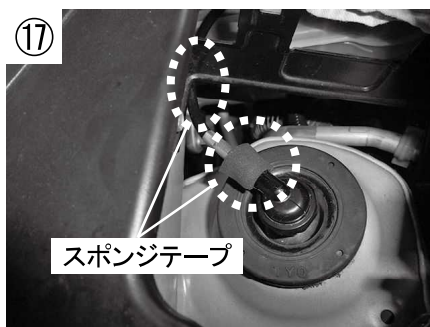
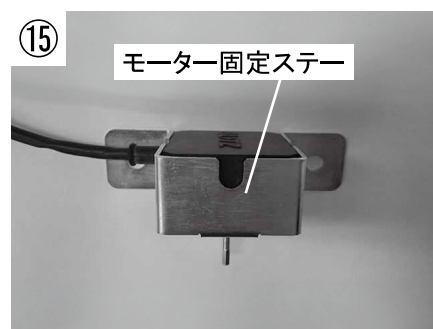
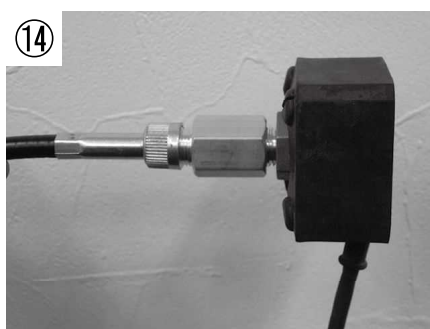
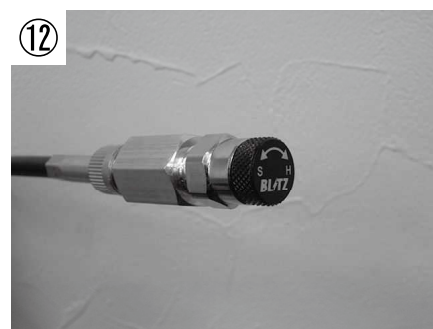
4. フレキシブルアダプターを先ほど取り付けした土台部分に取り付けます。
   取り付けの際シャフト六角部に合わせて取り付けしてください。（写真⑥、⑦）
   ※取り付ける際写真⑧のフレキシブルアダプターにある突起部分と写真⑨の土台側の
   　穴(10か所のうち2か所)を合わせて取り付けてください。
   ※土台部分にネジを締めこむ際、ネジ部を合わせてまっすぐ締めてください。
   　斜めに入っているとネジ部が破損いたします。

   締め付けの目安としては、仮締めの位置から10°～15°締めこんだ位置が目安です。
   ※強く締め付けすぎると、正常に回らないなどの動作不良を起こす可能性があります。

フレキシブルアダプター取り付け②

5. 先ほど取り付けしたショックアブソーバー側フレキシブルアダプターにワイヤー四角部分を合わせて取り付けてください。(写真⑩、⑪)
   ※ネジを締めこむ際、ネジ部を合わせてまっすぐ締めてください。
   斜めに入っているとネジ部が破損いたします。
   ※締め付けは工具(ペンチなど)を使用せず、手で締め付けてください。
   強く締めつけると、固定部分がネジ部が破損する可能性があります。
6. ダイヤル・モーター固定部分とワイヤーが固定されているか確認してください。
7. ダイヤルまたはモーターを固定してください。(写真⑫、⑬、⑭)
   ※モーターの固定、取り付け方法は「DSC Four」取扱説明書モーター固定方法を参照して取り付けてください。

> ※ショックアブソーバー側ネジサイズはM10ですが、フレキシブルアダプター側のネジサイズは「M12」になります。4ページ取り付け注意事項参照願います。
> ショックアブソーバーについていたダイヤルがそのまま使えないため、M12サイズのダイヤルを別途ご用意していただく必要がありますので、ご注意ください。

8. フレキシブルアダプターでモーターを固定する際、モーターの固定に付属のモーター固定ステー・板ステー・M6ボルト・M6ナットまたはタイラップを使用し固定してください。
   車種別の固定方法はDAMPER ZZ-R SpecDSC取扱説明書を参照してください。(写真⑮)
   ダイヤル固定の際はタイラップを使用して他部品と干渉のないように取り付けてください。
   ※干渉する場合には付属スポンジテープを使用して干渉箇所を保護してください。
   写真⑯、⑰はHONDA N-ONEフロント取り付け時写真になります。

フレキシブルアダプター取り付け注意事項

※ ショックアブソーバー側ネジサイズは
M10ですが、フレキシブルアダプター側の
ネジサイズは「M12」になります。
ショックアブソーバーについていた
ダイヤルがそのまま使えないため、
M12サイズのダイヤルを別途ご用意して
いただく必要がありますので、
ご注意ください。

※ フレキシブルアダプター取り付け時に
内装などと干渉する場合には、
干渉ないようにカットや削るなど加工を
して取り付けてください。

※ ワイヤーの取り回りは最少曲げ
R(半径)150mmまでで使用してください。
それ以上曲げると、クリック感がなくなる、
モーターが正常動作しないなどの
不具合が出る場合があります。

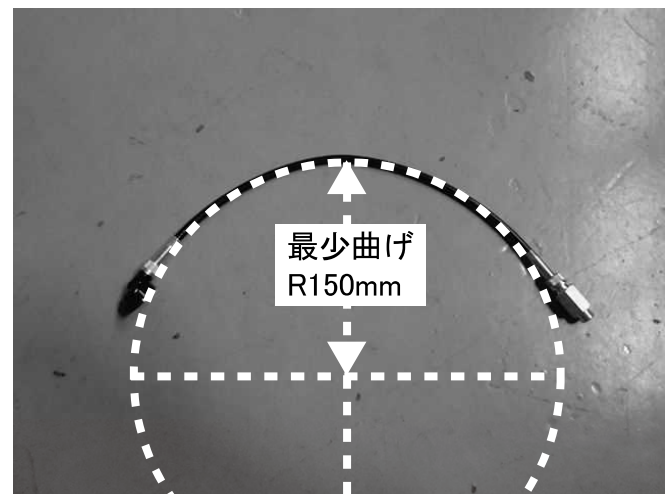
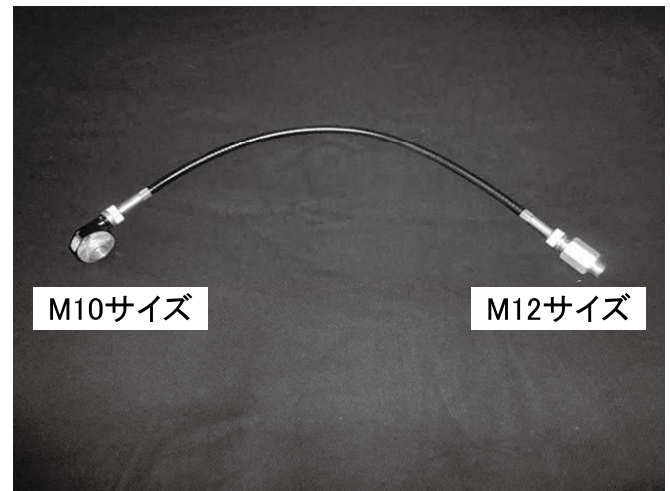
※ 取り付けの際、まずワイヤーを出す向きや、
ダイヤル・モーターの固定位置を
仮固定で検討してから取り付けして
いただくことをお勧めいたします。

※ フレキシブルアダプターをフロントに取り付ける場合には、ステアリングを切った時に
ショックが動くことを考慮し、余裕を持った取り回しで取り付けてください。

※ フレキシブルアダプターのワイヤーがボディなどと接触する箇所には
付属のスポンジテープを使用して保護してください。
ボディと接触していて、モーターを取り付けている場合にモーター作動時に
振動が室内に伝わりやすくなります。
その際は、ワイヤーをボディから離す向きに取り付けるか、スポンジテープで
直接干渉しないように保護してください。

※ ダイヤル・モーターが車両の振動で遊ばないように、固定をお願いいたします。

※ ショックアブソーバー上部に水がかかりやすい車両の場合には、
フレキシブルアダプターに直接水がかからないよう保護してください。

フレキシブルアダプター使用注意事項

※ 本製品はワイヤーを使用しているため、通常のショックアブソーバー上部にダイヤルがついているときよりも回した時のクリック感が少なくなります。
予めご了承ください。
クリック感がない場合や回すのに力が必要、引っかかっているなど異常が見られる場合には一度本製品を取り外して、ワイヤーのねじれやほつれがないか、曲げがきつくなっていないか、ワイヤー部分を他の部品で挟んでいないか確認をお願いいたします。

※ ショックアブソーバーについているダイヤルの種類によって、回す段数が異なりますので、予めご了承ください。

※ ダイヤルが赤アルマイトの場合
今まで同様32段階で調整が可能です。
ただし、1段(クリック)が今まで約30°の回転だったものが約90°になります。

減衰力調整でダイヤルを回しているとき回転方向を逆に回す際(右回りに調整していて左回りに回す場合か左回りに調整していて右回りに回す場合)に約90°クリック感がない場合がありますが、ワイヤーのねじれによるもので、異常ではありません。

赤アルマイト

※ ダイヤルがシルバーメッキの場合
今まで32段階だったものが3倍の96段階になります。
1段(クリック)は今まで同様約30°のままになります。
96段階になりますが、減衰力の調整幅に変更はなく、今までの1段が3分割され、より細かな調整になります。

シルバーメッキ

※ 減衰力調整方法が今まで同様一番右に回し、止まったところは一番高い減衰でそこから左に回すことで減衰力が低くなります。

※ 減衰力調整時に同様一番右に回す際、ショックアブソーバー上部についているときは一番右(減衰が一番高い状態)になった時にとまりますが、本製品を取り付けるとワイヤーのねじれがあるため、減衰力が一番高い状態でも少し回すことができますが、反発力が強くなります。反発力が強くなったときにはそれ以上回さないようにしてください。それ以上回そうとすると本製品、ショックアブソーバーが破損する恐れがあります。

製品についてのご相談及びお問い合わせについて

http://www.blitz.co.jp/

□連絡先　株式会社ブリッツ　サポートセンター
□住　所　東京都西東京市新町4-7-6
□ＴＥＬ　0422－60－2277